

平成 29 年度事業報告書

社会福祉法人 公德福祉会
めぐみ第一保育園

「前文」

「本部」

平成 29 年 4 月より法人制度改革施行により、6 月下旬まで慌ただしい 3 ヶ月が過ぎ、その間引き続き役員をお引き受け頂いた方、又新たに役員・評議員をお受け頂いた方、新制度の趣旨をご理解頂き、ご助言・ご指導を頂き感謝しています。

しかし、理事会・評議員会・理事会開催準備、日程調整、各種資料作成、資産変更登記等、その他にも前年度各種報告書、雇用関係申告書、情報公開等、適正運営の為に法人制度改革が施行されたとは思いますが、小規模法人には業務が多岐に渡り、期間内の処理が非常に困難になってきています。

「施設」

年度当初、保育士 19 名中、3 名が産休及び育休、非常勤職員 2 名が退職という状況で、各短大 20 数校、ハローワーク、近隣の新聞等に募集を掛けました。非常勤職員(木・土曜勤務)の方の面接があり、保育補助職員として採用しました。しかし、このままでは平成 29 年度が出発できない為、非常勤職員より 1 名の方を正職員に引き上げ、当園職員の紹介により 1 名保育士を採用、非常勤職員はめぐみ第二保育園より 2 名の方に保育補助として異動して頂き、その他用務職員として 2 名の方を採用し平成 29 年度を出発しました。

又、保育指針改訂(平成 30 年 4 月 1 から適用)に伴い、全体的な計画(保育課程)の見直しを、当初より数名の職員により研修会に参加して頂き、改訂作業及び内部研修も進めました。

その他乳児保育、幼児保育、障害時保育、安全対策、アレルギー、子育て支援、感染症等多岐に渡り参加させて頂き、IT による記録文章簡素化準備も進め、分からないながらも、園児の出欠席簿に関して多くの職員が携われるようになりました。又、家庭支援を必要とする家庭が増え、各関係機関との連絡も多くなりました。